

みんなのでつくる

新世紀の鳥取市

第7次鳥取市総合計画まとめまる！



これからの鳥取市のまちづくりの基本となる「第7次鳥取市総合計画」がまとめられました。

策定にあたっては、鳥取市総合企画委員会（会長・道上正規鳥取大学学長／委員二十人）を設置。地域づくり懇談会や中学生によることも議会、市民政策コメントなどを通じて寄せられた多くの意見・提言をふまえて審議を重ねたのち、西尾市長に対し答申。六月定例市議会で議決されました。

この計画は、平成二十二年（西暦二〇一〇年）までの十年間を展望した基本構想と

平成十七年度（西暦二〇〇五年）までの五年間の具体的な施策を示した基本計画から成っています。この中では、めざすべき三つの都市像（心豊かなまち・明るいまち・にぎわいのあるまち）とそれを実現するための行財政改革を柱に据えるとともに、市民一人ひとりが心にとめるべき基本的な考え方として、

すべての人々がいきいきと暮らせる「人」を大切にしまちづくり

地域の特性をいかし、「鳥取らしさ」を大切にしたいまちづくり

市民の愛と思いやりに支えられた、「市民一人ひとりの手」によるまちづくりを定めています。

特徴として、計画期間中に重点的にみんなを取り組む事業を六つのプロジェクトに分類。それぞれについて行政と市民の「協働」により進めていくこととしています。